

ツツム・ハル・オル・マク プロジェクト

青梅夜具地で

「ツツム・ハル・オル・マク」

お店で販売される商品がもっとステキに。

街の人には愛着を持たれ、観光客には「青梅ならでは」を感じていただく。

つぶあんカフェは青梅夜具地を使用して、今後様々なラッピング用品を中心にデザインしていきます。

この街に当たり前のようにある魅力を、より強く発信していくためにこのプロジェクトを立ち上げました。

第一弾

東京おうめやぐじペーパーバッグ

貴重な資源である青梅夜具地。

もっと広めたい。いろいろな場面で使いたい。

けれど消費し続けるのは少しもったいない。そこで…

「プリントすれば無限に使えるし、色もカタチも自由に

デザインできる！」こんなことを思いました。

まず最初に取り掛かったのが買い物した時にお店で
もらえる紙袋のデザイン。

かわいい夜具地柄のペーパーバッグに商品を入れて
もらえたら…。街に青梅夜具地の柄が行き交うなんて、
ステキだと思いませんか？

そして今回はさらに青梅の文字、「精興社書体」も
デザインの一部として取り入れました。

その繊細なフォントは多くの作家に愛され、現在も
書籍の中に生き続けている、まさに青梅の文字です。

協力企業 (株) 精興社について

精興社さんには、本プロジェクトで柄のプリントから

バッグの製作までをお願いしておりますが、実はこのプロジェクトがかたちになるずっと前から
サンプルの製作等で力を貸していただいております。

精興社といえは大正時代から青梅に本社を構える老舗印刷会社ですが、幼い頃誰もが手に取った
名作絵本「ぐりとぐら」の印刷は精興社さんが手掛けているということをご存じでしたか！？

青梅の街と青梅夜具地への想い

今も残る鋸屋根の工場で織られた青梅夜具地は

主に布団やカバンなどに使用され、当時は全国シェア8割～9割を誇ったといわれている。

戦後この街の最繁栄期を築いた人々の活力そのものであったのではないだろうか。

今はもう新たに作られることはなくなってしまったけれど、だからこそ

もっと気軽にかわいく、楽しく、誰もが使えるものとして後世に残していきたい。

きっと、再びこの街の活力となることを願って…



【仕様】
左右 220mm
天地 270mm
マチ 140mm
紙：クラフト
柄：ホワイト
紐：ブラック

1000枚以上ご購入で
青梅の文字、精興社書体
で作った店名スタンプを
プレゼント！

お問い合わせ

つぶあんカフェ

Tel : 0428-25-2251

E-mail : tsubuan.131@gmail.com

所在地：青梅市本町131 桑田ビル1F

Homepage : <http://tsubuancafe.com/>